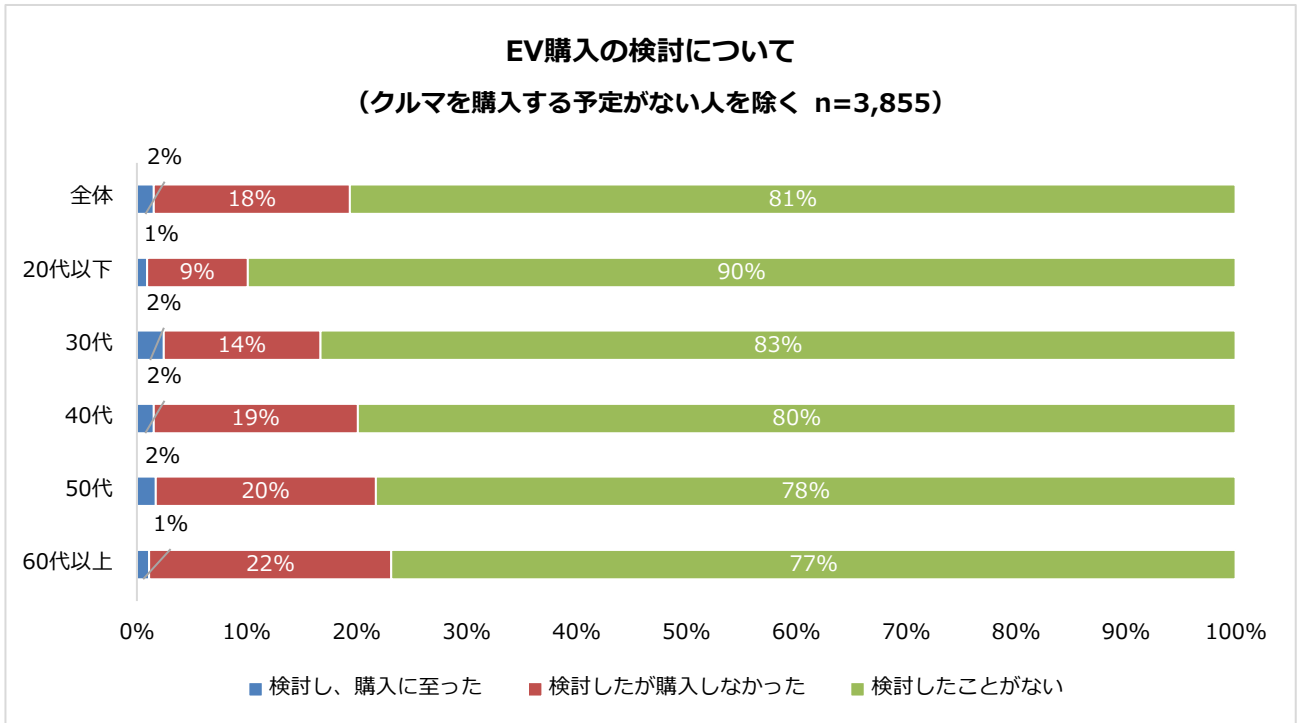
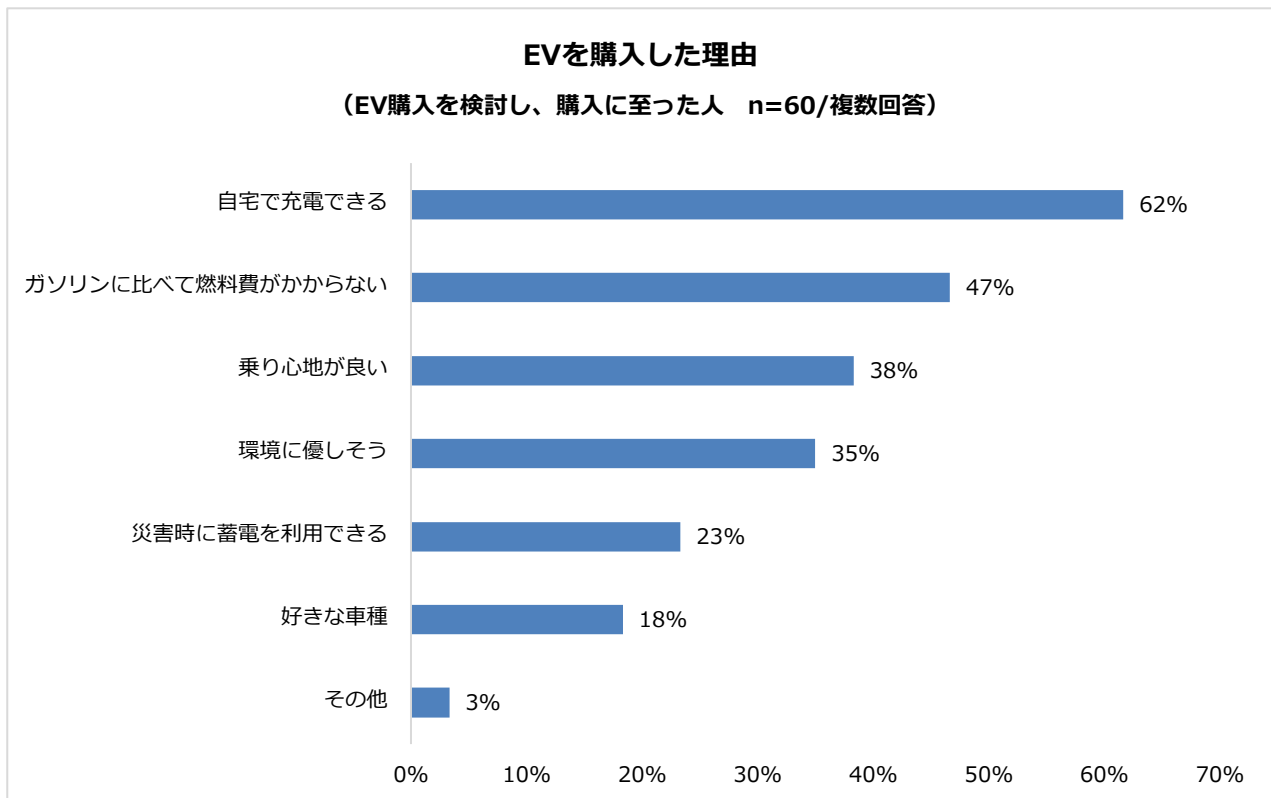


② EVの購入を検討した上で購入しなかった理由は「充電ステーションが少ない」が最多

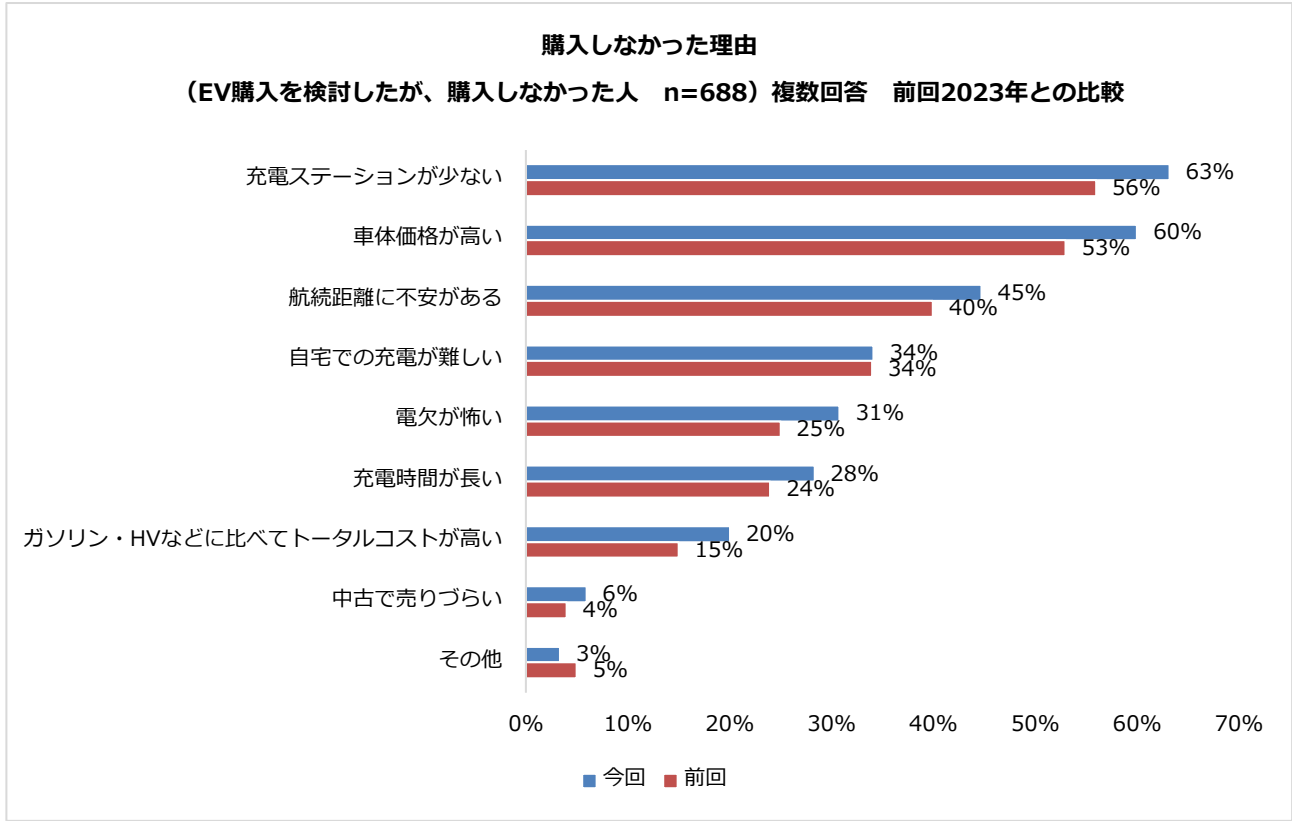
EVを保有していない人のうち8割以上は、EVの購入を「検討したことがない」ことがわかりました。年代別で見ると、年代が下がるほど「検討したことがない」の回答比率は高まり、20代以下では9割となりました。



EVを実際に購入した人の購入理由は、「自宅で充電できる」62%が最も多く、次いで「ガソリンに比べて燃料費がかからない」47%、「乗り心地が良い」38%と続きました。EV特有の、自宅で燃料を補給できる利便性やガソリンと比較した場合の燃料費の安さなどが評価されているようです。

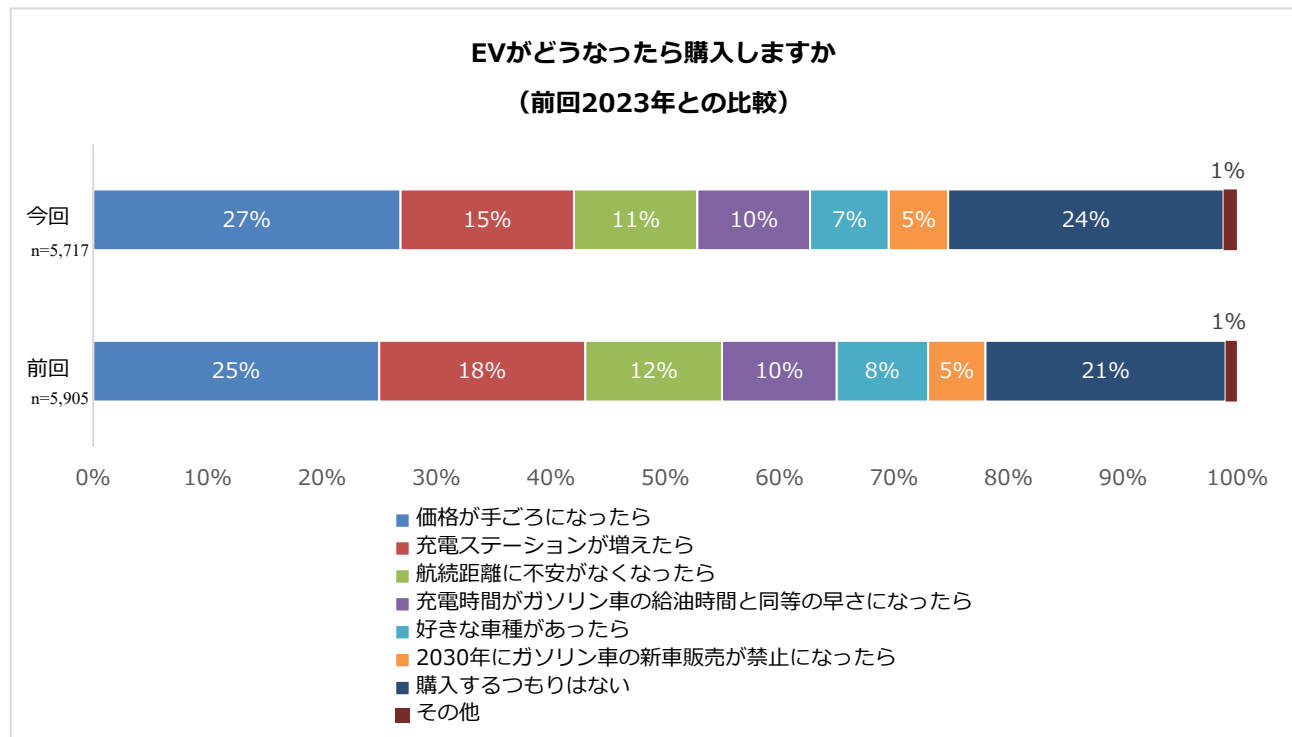


EV の購入を検討したものの、購入しなかった理由は、1 位「充電ステーションが少ない」63%、2 位「車体価格が高い」60%、3 位「航続距離に不安がある」45%となり、前回（2023 年）から順位に変動はありませんでした。



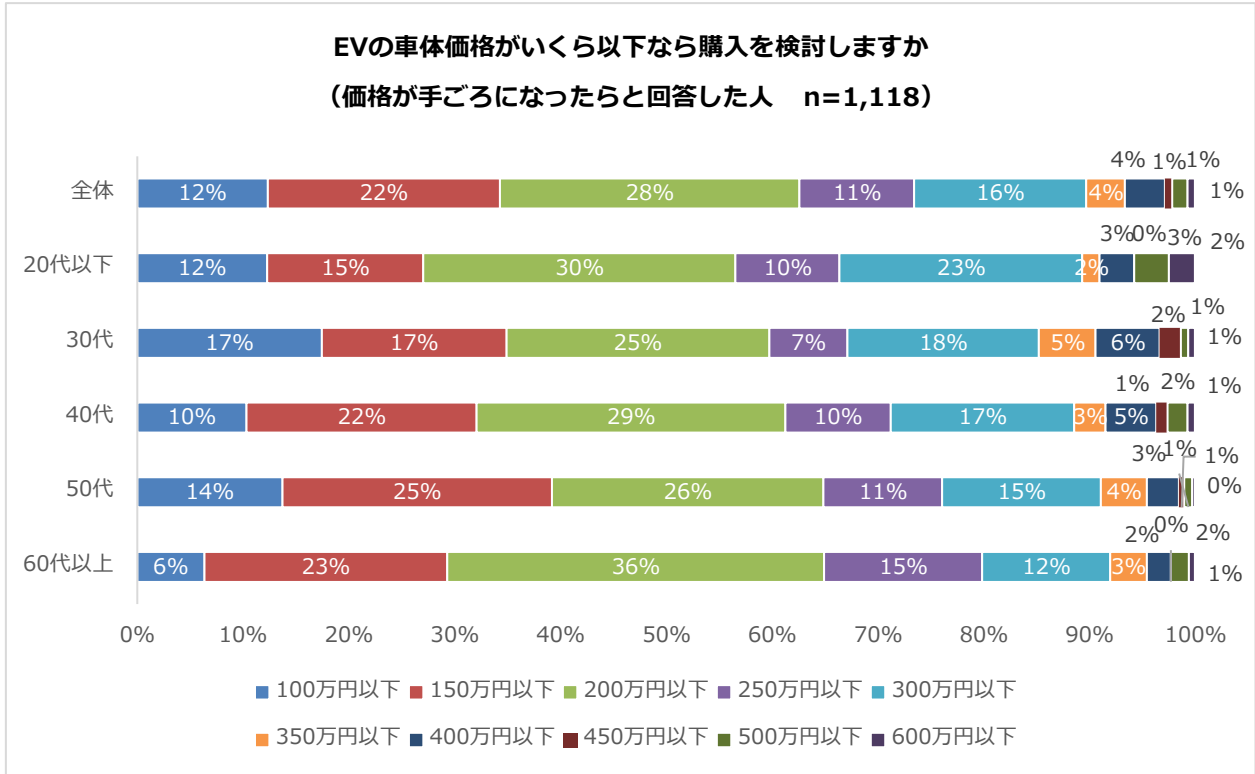
③ EVを購入するきっかけは「価格が手ごろになったら」が約3割

EV を保有していない人に、EV がどうなったら購入するか尋ねたところ、「価格が手ごろになったら」27%が前回に続き最多となりました。次いで比率が高かったのは「購入するつもりはない」24%で、価格や充電インフラの整備といった EV を取巻く環境の変化にかかわらず、およそ 4 人に 1 人は購入する意思がないことがわかりました。



価格が手ごろになったら EV を購入すると答えた人のうち、およそ 3 人に 1 人は、車体価格が「200 万円以下」になったら購入を検討すると回答しました。ガソリン車の場合、車体価格の最安値が 90 万円程度な一方、EV の最安値は軽自動車でも補助金を含めて約 200 万円となっており、EV 購入に至るにはさらなる手ごろ感が必要なようです。

※車体価格は 2024 年 9 月時点



今回のアンケートでは、EV の購入を検討したものの、購入に至らなかった人の半数以上が、充電インフラの広がりを見ており、インフラの整備状況が購入の判断に大きく影響していることがわかりました。また、4 人に 1 人が「EV を購入するつもりはない」と回答したり、20 代以下の 9 割はクルマを購入する際の選択肢に EV を含んでいなかったりするなど、EV 購入の意欲は低く、普及には時間がかかりそうです。

パーク24グループは、交通インフラサービス企業として、環境課題への対応は重要な社会的責任のひとつと認識し、駐車場サービスやモビリティサービスを通じて CO2 排出量の削減及び環境負荷低減に取り組んでいます。タイムズパーキングにおいては EV 充電器を設置し、稼働状況や利用者からの意見を収集することで充電インフラの環境整備に役立てることに加え、カーシェアリングサービス「タイムズカー」では EV を導入し、気軽に EV を体験できる機会を創出するなど、EV 普及に向けたサービス提供を推進しています。

EV の乗車経験がない方は、EV に触れるきっかけとして、乗り心地や充電手続きなどを実際に体験できるタイムズカーを活用してみたいはいかがでしょうか。

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2023 年 11 月 24 日以降に入会し、直近でパーク 24 グループのサービス※を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェアリング・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2024 年 2 月 28 日～2024 年 3 月 11 日

有効回答者数：5,749 名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が 100%にならない場合があります。